

令和4年4月7日



さかもと



さわやかに かがやいて もくひょうもって ともにあゆもう

<http://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/es/sakamoto/>

横浜市立坂本小学校 校長 荒井 正史

今週の初めは、肌寒さを感じる気候でしたが、ようやく春本番を思わせる暖かい日差しが届くようになりました。本日、入学式・始業式を行い、坂本小学校は、全校で702名のスタートとなりました。お子さまの入学、進級、おめでとうございます。教職員一丸となって、子どもたちの成長や学びを支えていきたいと考えています。どうぞ、よろしくお願いいたします。

組織的に坂本小学校の一人ひとりの子どもを丁寧に見守り、適切な支援をしていくことができるように、これまでの取組に加え、国や市の教育政策のなかから、今年度は主に二つのことに取り組んでまいります。

一つ目は「チーム学年経営」です。全職員で児童理解、児童支援に取り組むことができるように、担任がすべての教科を担当するのではなく、全学年で一部教科分担制を取り入れます。一人ひとりの子どもたちに多くの教職員がかかわることによって、チームで児童理解を深めるとともに、子どもたちにとっても多くの先生に見守られている、どの先生にも相談できる環境が生まれることを目的としています。

二つ目は「学校運営協議会」を立ち上げます。学校運営協議会とは「地域とともにある学校づくり」を推進するために、地域や保護者の代表の方、関係諸機関、学識経験者で構成され、学校運営や教育活動について意見を交換する組織です。地域、保護者、関係諸機関等の皆さまが学校教育に参画することによって幅広い教育活動を展開することができるだけでなく、子どもたちにとっては多くの方々に支えられていることを実感できることを目的としています。

坂本小学校の子どもたちには将来、幸せだと思える人生を歩んでほしいと思っています。この学校便りをお読みいただいている皆さまも同じ思いであると思います。坂本小学校の子どもたちが、多くの方々の愛情を感じながら育つことができるように、こうした同じ思いをもつ保護者の皆さま、地域の皆さま、関係諸機関の皆さまと教職員が共に、坂本小学校の子どもたちを中心に、何ができるかを考えることができる学校を目指していきたいと考えています。

これまでも新型コロナウイルス感染防止対策をはじめ、子どもたちが安全に学校生活を送ることができるよう、さまざまな面でご理解ご協力をいただいていると思います。ありがとうございます。今年度も、坂本小学校の子どもたちのためにご支援いただきますよう、どうぞよろしくお願いいたします。